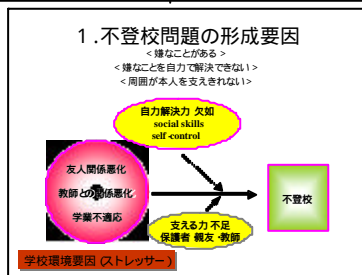


(403) 不登校児童生徒に対する理解と支援 (事例研究)

月日	時 間	研 修 内 容 等
9 月 7 日 (金)	9:40～10:00	研修オリエンテーション 担当指導主事
	10:00～11:00	講義 「福岡県の不登校の現状」 福岡県教育センター指導主事
	11:00～12:00	講義 「不登校の児童生徒に対する理解」【講師】 東京学芸大学 教授 小林 正幸
	13:00～15:00	講義 「不登校の児童生徒に対する支援の実際」【講師】 東京学芸大学 教授 小林 正幸
	15:00～16:00	講義 「事例研究の在り方」【講師】 東京学芸大学 教授 小林 正幸
	16:00～16:10	事務連絡 担当指導主事
11 月 8 日 (木)	9:30～9:40	研修オリエンテーション 担当指導主事
	9:40～11:50	発表・協議 (事例研究)【指導・助言者】 (第1分散会) 小学校校長 (第2分散会) 中学校校長 (第3分散会) 中学校教頭 (第4分散会) 中学校教頭 (第5分散会) 小学校校長
	12:50～16:10	発表・協議 (事例研究) (第5分散会)
	16:10～16:30	アンケート記入、事務連絡 担当指導主事



講義 不登校児童生徒に対する理解の資料
受講者の声

発表・協議 分散会における事例研究

不登校生徒との対応は学級担任一人が抱え込むことがほとんどでクラスに複数いると学校に来ている生徒との関わりで精一杯でなかなか手が回らない。まずは出席簿を見て月3回以上、欠席している生徒の有無を把握して「不登校にさせない指導」を目指していきたい。そのためには具体的に何をすべきなのか、何が出来るかを職員全体で考えていくべきだと思う。

不登校の出現の要因などを細かく分析され、多面的に因果関係を示して下さりよく分かった。小中の連携と取組が興味深かった。

各学校の先生方の具体的事例をもとに進められたので、分かりやすかったし、協議しやすかった。また、講師の先生からのお話も事例にあったもので大変参考になった。

指導助言の先生が大変的を得た切り口でアドバイスや支援方法などを話して下さったことは大変勉強になりました。小・中・養護教諭の視点から不登校問題を捉えることができました。